

## ー臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願ー

国立国際医療研究センター研究所・難治性疾患研究部とセンター病院エイズ治療研究開発センター（ACC）は、以前に「HIV-1 患者血中 Vpr に関するデータベースの構築とエイズ病態理解への応用」に関する研究のご協力者からいただいた検体・診療情報について、解析項目の追加と研究期間を延長します。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の検体・診療情報等を「今回の追加項目の解析に利用して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

**[研究課題名]** 「HIV-1 患者血中 Vpr に関するデータベースの構築とエイズ病態理解への応用」

**[研究対象者]** ACCへ通院されている方のうち、当センターバイオバンクに血液検体をご提供戴いた患者の皆様。

### **[利用している検体・診療情報等の項目]**

検体：血漿、血清 1 mL.

診療情報等：診断名、年齢、性別、入院日、既往歴、併存疾患名。

**[利用の目的]** （遺伝子解析研究：有  無 )

### **血液中に存在するウイルス蛋白質の検出**

これまで、私達は、HIV-1 患者さんの血液中に存在する Vpr というウイルス蛋白質を測定し、病態との関連性の有無を調べてきました。今回、この蛋白質に加えて、異なる 2 種類の蛋白質（Tat 及び Nef）の血中濃度を測定したいと考えています。この解析によって、エイズに関連して発症する病態とウイルス蛋白質機能の関連性がより明確になるものと期待されます。

### **[主な共同研究機関及び研究責任者]**

センターの単独研究ですので、検体や臨床情報が外部研究機関に送付されることはありません。

**[研究実施期間]** 研究の実施許可日より～2027年3月31日（予定）

**[この研究での検体・診療情報等の取扱い]**

本センター倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした検体や診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されないことがないように加工をしたうえで取り扱っています。

**[機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]**

機関長：国立国際医療研究センター 理事長 国土 典宏

研究責任者：国立国際医療研究センター 難治性疾患研究部 部長 石坂 幸人

研究内容の問い合わせ担当者：エイズ治療研究開発センター長 湯永 博之

電話：03-3202-7181（代表）（応対可能時間：平日 13:00～17:00）

作成日：2024 年 04 月 25 日

第 3.0 版